

人口	男 2,007人	世帯数	1,104世帯数
	女 2,066人		(53.6.30現在)
計	4,073人		

お誕生おめでとう
うらやまします

上森山 新山進さん
三男 茂ちゃん
小 薮 出水史朗さん
長女 菜穂ちゃん
影地 三浦進一さん
長女 美保ちゃん

ごめいふくを
お祈りいたします

下鹿野川 大越タマルさん
久 保 矢野健太郎さん

のぼりつづける医療費

保険税も一七・三%増

弘川町国保会計より

このほど厚生省がまとめた「五十二年簡易生命表」によると、わが国の平均寿命は男が七二・六九才、女が七七・九五才となり、男はスウェーデンを抜いて世界一、女もスウェーデンなどの長寿国と肩を並べたといふことです。

これは、医療水準や生活環境が向上した証拠といえますが、それだけに生活費も高つくようになりまして。特に最近では国保税が高

過ぎて重荷だという声をよく聞きます。国保税が高いのは一口にいつて医療費が高いからです。

長生きしても、なるべく病気に金をとられないで、息している間は元気で生きよう。というのが、これからの私達の最大のテーマになりそうです。

今月は国保会計から見た町内の医療費や国保税、病気の状態をお知らせしよう。

年々へる 被保険者

現在、弘川町の人口は、四、〇七四人ですが、そのうち二、八〇六人が国民健康保健の加入者で、全体の六九%になります。残りの三一%の人は、事業所や役所に勤めて健康保険や共済組合に加入しているわけですね。

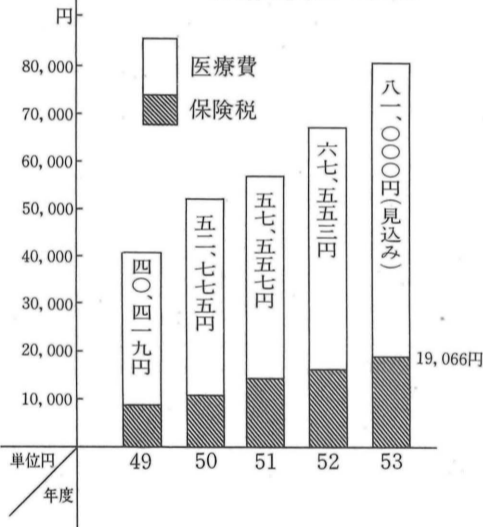
世帯数で見ると、一、一〇

一人当り医療費は 六七、五五三元

弘川町の昭和五十二年国保世帯総医療費は結局、一億九千二百万円になったことがこの程分りました。

一世帯平均になると二四万一千円程になります。こ

第1図 1人当り医療費と 保険税負担の状況



国保税は 一世帯当り六七、〇〇〇円 (53年度)

もつ一度第一図をみて下さい。医療費の値上げにつられて国保税もかなりのものになっていきます。昭和五十三年度の国保税は総額にして約五千三〇万円、一世帯当り約六万七千円余りが見込みです。一人当りにすれば一万九千円程になります。

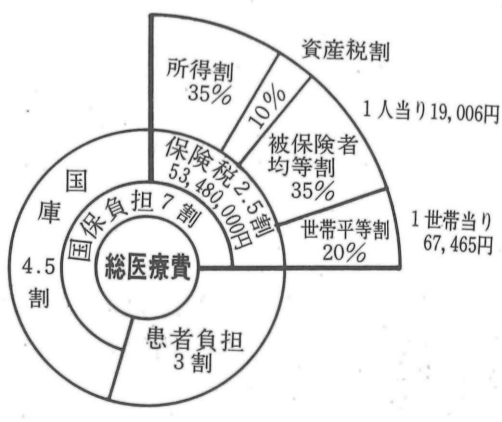
さて、先日、ある人から役場へ次のような電話がありました。「私は一人暮らしで、あまり収入もなく細々と暮らしています。ところが、国保税の高いのには泣かされます。特に均等割や世帯平等割というのは弱いものいじめではないでしょうか。何とか一つ考えてみて下さい……」

全くお気の毒な話です。しかし、国保のしくみは国の準則にしたがわねば、忽ち運営が出来なくなりまして、簡単に変わるわけにはいきません。第二図の

割は私達が直接病院で払わねばならない自己負担分ですが、後の七割は国保から病院へ支払っていることは御存じのとおりです。その内訳は図のように総医療費の四・五割を国からの交付金にたより、残りの二・五割を国保税で補っているのです。

この国保税五千三百〇万円余の内訳は、所得割三五%、資産税割一〇%、被保険者均等割三五%、世帯平等割二〇%、国庫補助七割、国庫負担四・五割、患者負担三割、総医療費一億九千四百六十五円、一人当り十九、〇〇六円、一世帯当り六十七、四六五円。

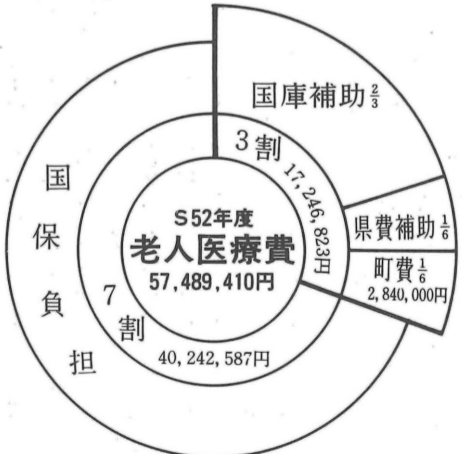
第2図 昭和53年度保険税の内訳



老人医療費は 二九・九%

年をとると誰でも体のどこかは、具合が悪くなり、病院に通う率が高くなるのは当然です。ですから、国保会計の医療給付費のなかで老人医療費のしめる割合が高くなるのも止むを得ないことです。弘川町では国保加入者のうち七〇才以上の人は現在三二八人で、全体の約一・七%にあたります。この老人医療を受ける人たちの医療費は昨年度五千七百七十七円、総医療費からみると二九・九%をし

第3図 昭和52年老人医療費の内訳



集音マイク

◎ボートレースは雨ごいみたいなもんじゃノー」
今年の田植は何日になることやらと心配したが、久しぶりに雨が降る。鹿野川ダムでは高校総体県予選ボートレース開催、優勝校は福島国体へ。(6/24)

◎昭和五十二年土木工事始まる。町道、ムコウヤブ、コウドシ線改良工事、上森山農道及び上森山第一農道新設工事、その他学校施設工事の入札を実施、各業者共早々と工事に着手。(6/2)

◎轟の滝、小藪溪谷もえ、が、なんか他に目新しい事はないか。(6/2、観光協合理事会開催)

◎話しは着々と進んでいまして。大駒場を起点に岳山、峰峠を通って惣川へ通ずる岳山林道「昔の道はえ、所へつけとるな」(6/2、過疎林道期成同盟会事務局開催)

◎気象台が梅雨入り宣言。めずらしいことにこの日は、こよみの上でも入梅であった。毎日むし暑い日が続く。(6/2)

◎弘川町青年団、久々に優勝。弘川中学校グラウンドにて喜多郡連合青年団ソフトボール大会開催、郡内の各町村より参加、弘川チームは八月に行なわれる県大会に出場する。(6/18)

◎入札は七月十五日に決定。小藪、子子林、月ノ尾、見の越を含めた鹿野川簡易水道工事、指名業者は八社と決定。(6/2、水道特別委員会)

当り件数になっております。このように老人医療費は件数も多く、費用が高くて、国保会計を圧迫するの、現在は国から調整交付金を受けて何とかやりくりをしていますが、国でも来年当り、別だての運営にするかどうか施策を明確にするという事です。

さて、老人医療費は無料化になったといっても、病院の方がタダにして呉れているわけではないので、誰かが代りに支払わなければ

二三・四%が高額療養

最近では難病による高額治療がふえ、一件当りの医療費が驚く程高額になる例が多くなりました。

第四図は、老人医療費をのぞいて二つの病気で、しかも同一病院に月一三万円以上の高額な医療費を支払った病气から主なものをとり出したものです。

網は腎臓疾患を主とした泌尿器系の病気で、月平均五万円もかかっています。一番目がおなじみの難病、新生物つまりガンです。二〇件で七二八万円、一件当り三六万四千円になっています。その次が胃腸などの消化器系の疾患です。高額医療のなかで群を抜いて件数が多いのは精神障害で四五件もあります。一件当りは一五万九千円程度ですが、この病气は入院が

全部で一七一件の合計四千五百万円程で、医療費総額の二三・四%になり、馬鹿にならない数字です。一件当りは二六万三千円の高額になります。このうちの三割自己負担分の中で、三万九千円を越える分について国保会計から支給した高額療養費は、合計して九百六十万円程になっています。

第4図 高額医療費を要した主な病气(S52年度)

疾患	件数	単位万円
泌尿器系疾患	17件	8,738,960円
消化器系疾患	30件	8,228,130円
新生物(ガン)	20件	7,280,550円
精神障害	45件	7,183,230円
骨折、その他	15件	3,105,170円
高血圧、脳血管	13件	2,866,620円
筋骨格系疾患	6件	2,421,980円

長いので、件数も、医療費もかさみ、家族の方の心配は一方ならぬものがあります。文明の進歩と比例して精神障害もふえる傾向がありますので、これからは、精神衛生の方もよろそかに

根室在住の次男の処に孫が生まれたのを機に、北海道行きを思いたつ。根室を出て四〇余時間五月二三日昼過ぎ釧路駅につく。釧路からは迎えに来てくれた次男の車で、国道四四号線を根室にむかう。

根室に降りて見る汀には、湖岸に下りて見る汀には、つづくが頭を出し、水ばし

五月二五日エゾ山ざくらや千島ざくら三分咲きの花をちぢみ上げさせた昨日の寒さにかわり、今日は風も暖かく晴間も見える天気なので、納沙布岬を訪ねることにする。

ある貝殻島は波に洗われて見えかくれし、その向こうに右から水晶島、勇留島、秋勇留島と齒舞の低い台地の島々が手に取るように見える。秋勇留島の手前海上にソ連の警備艇が見え、砲塔の大砲や船首の機関銃までがはっきり見える。秋勇留島には高い望楼があり楼

道東記行

美しい自然の残る 根釧原野

郷部落 市川澄男

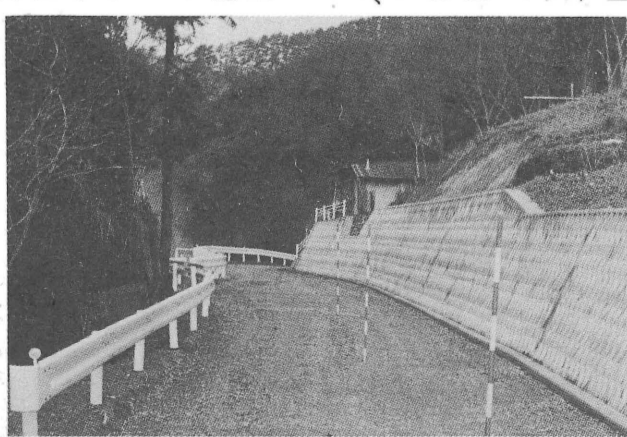
根釧原野は、現実はその風景だが、現実はその風景でないのか所々に離農の跡らしい荒れた牧場や壊れた建物、サイロが目につく。小休止を兼ねて風連湖の湖畔に下りて見る汀には、つづくが頭を出し、水ばし

上の監視兵らしい姿も見え、関する話あいがつかず出漁の見通しもつかぬと云う。「もとく日本の海の日本の資源であるものを」と、うっ憤やるかたもない口調で語る漁師の人の話しに同調して血圧を上げる。

三路線がそろって完成

敷水地区道路

昭和四十一年に初めて部落内に道路が通じた敷水部落も、幹線は四十九年より五十年にかけて舗装され、今では町内屈指の「よい道路」と言われています。しかしながら、末端の各家に通じる道路(支線)が無いことから、昭和五十二年で敷水上線、敷水中線、敷水下線の三路線を施工することにになりました。



完成した敷水上線

税条例の一部改正など

一一議案を可決

六月定例町議会

六月定例町議会は、六月二十九日招 員が行い、町長（一部教育長）がこれ 集され、人事、条例、予算案件など、 に答えた。 すべて原案どおり可決して、会期一日 一般質問、議決した案件の概要は別 間で閉会した。

行政事務に関する一般質問は、三議

議決した議案

○固定資産評価審査委員 会委員の選任について 協生部落の中田賢光氏を 任期満了により再選した。

○専決処分 昭和五十二年 度一般会計補正予算 計数整理などを行い、百 三十四万五千円を追加して 予算総額は、九億五千三百 二十一万八千円となった。

○税条例の一部改正 町民税の非課税者の、所 得額の引上げ及び、法人等 に関する事項。

○国民健康保険税条例の一 部改正 医療費の引上げ及び自然 増などに関連して、本年度 保険税を増額したので、課 税率並びに金額の変更。

○基金条例の一部改正 国民年金保険料の改訂に 伴い、加入者の便宜をはか るため、印紙購入基金の増 額をした。

○昭和五十三年度一般会計 補正予算 町道小敷線の改良を計画 したが、この事業が県営工

事で施工されることになっ たので、予算の減額をした。 その外、月野尾集会所の新 設、学校の修繕費が主なも ので、補正額は一千三百七 十万円減額になって、予算 額は九億円となった。

○昭和五十三年度簡易水道 特別会計補正予算 中央簡易水道の実施設計 が策定されたので、予算額 には変更なく、内容の変更 をした。

○特別会計条例の一部改正 住宅新築資金等貸付事業 特別会計を設けた。

○昭和五十三年度住宅新築 資金等貸付事業特別会計 予算 貸付件数三件を予定して、 予算額八百八十四万四千円

○新規土地改良事業の施行 上森山農道新設工事の施 行を県へ申請するもの。 事業量 延長 五〇〇坪 中員 三二五坪

○元号法制化に関する意見 書 議員提出のもの、明治、 大正、昭和など日本の元号 制は、戦後なくなり今日に 至っている。この制度は歴

史的なこともあり、また日 常も使っているもので、将来 も存続する国民の声は強い。 この制度を法制化するよ う、内閣総理大臣へ意見書 を送ることにした。

一般質問

○町政に対する町長の姿勢 について

問 町長は就任以来、広聴 活動の一環として、部落を 訪問されているが、一部町 民は次期町長選に係りがあ るとみている。また最近の 町政は沈滞気味が感じられ ている。町発展のため活気のある町政の推進をはかられた い。

答 三月定例町議会で表明 した施政方針は、ご理解を 得ていると存じているが、 町民のための仕事をしてい る以上、住民と接触を深め、 町政に関心を持っていただ き、これからの町づくりに 積極的に参加を呼びかける のが、自治体の責務と考へ ているが、誤解のないよう 配慮していきたい。

役場内のムードも、より 明るくなっており、議会と 執行機関は車の両輪といわ れているが、同じ回転速度 で、町行政を進めていきたく

○町民相談室の今後の在り 方について 問 町長のアイデアでこの 室が設置されたが、相談事 業は、心配ごと相談や行政 相談員などもあり、この室 自体で解決するものは限ら れているし、やはり役場内 の各課で最終的には処理さ れていると思う。室長はも つと重要なポストの仕事と させるようにしてはどうか なお将来この室を存続さ せるとなれば、どういふ必 要性があるのか。

答 行政もゆりかごから墓 場まで、最近生きがいま で広い分野になっている。 この室で広報広聴的な活動 も行い、住民の小さい要望 も取り上げ処理している。 組織は大きくなると複雑 になって、小さい事柄は後 廻しになる恐 れもある。そ れをなくする ためにも、相 互チェック、 問題解決の促 進に、重要な 役割りを果し ている。

設置以来一 年余り将来 のことよりも、 現実には当面 の機能を発揮 させることを 重視している。

○行政事務の 改善について

問 行政事務 は、近年複雑 多岐となり、事務の内容は 読む、書く、仕分け、計算 が約六〇%と聞いている。 当町は、財政の上で人件 費の占める割合は、県下の 町村の中では低位にあるこ

とは喜ばしいが、これも平 素の事務改善の努力の結果 と思う。 しかし今後事務量はます ます増加する傾向にあるか ら、事務の近代化、合理化 をはかり、企業のよい面は 取り入れるべきと考へる。 最少の経費で最大のサービ スをするため、新しい事務 管理体制を確立して、電子 計算機（コンピュータ） などの導入によって、機械 処理の可能なものは機械化 し、住民が要望している人 手でなければならぬ仕事 へ、人材を当てるべきでは ないか。

答 国、県の事務が簡素化 すると、連動して町行政事 務も改善されるが、今それ を言ってもはじまらない。 常に事務の改善と、合理 化に對しては、調査研究し ているところである。 今後質問された事項につ いては、これに対応するた め更に研究をして、住民サ ービスの向上をはかりたい。

○小学校の改築のための積 立金について

問 町内の小学校校舎は、 すでに老朽化している。改 築の場合児童数が一人でも 多い方が、国の補助を受け るときも有利と思う。 そいう意味で改築のた めの積立金制度を設け、積 立を始めてはどうか。

答 昭和五十二、五十三年 度の町財政は、町債の一部 を繰上げ償還した。これら の理由で余裕財源はないの が現状である。 小学校の校舎改築の必要 は認めるが、本年度からそ のための積立金は考へてい ない。

○町有財産の処分について 問 本年度当初予算に、町 有林及び町有地を処分する 計画があるが、いずれも価 格算定がいまいである。 これらが思わくどおり処 分できないと、歳入欠陥に なるのではないか。

答 当初予算には、言われ ているとおり財産処分を設定 しているが、県の配慮と内部 の努力によって、できる限 り処分しない方針である。

○学校給食センターの経営 合理化について

問 給食センターの稼動日 数は、年間百七十五日であ る。職員を減員せよと言っ ているが、休日には他の 作業を考へるなど、実質的 な人件費を削減する方策を 講じるべきではないか。

答 学校給食法に基づいて、 給食業務を行い、学校でも 教育の一環として、給食指 導を行っている。

業務の全面委託には問題 があるが、現在部分的な委 託は実施している。 今後とも合理化の研究を

○中央簡易水道の工事業者 選定について 問 先の議員協議会で、こ の事業の工事入札は、事務 処理のため、若干遅れると のことであつたが、その他 の報告はされていない。特 別委員会の報告もないので、 秘密事項もあろうが、ツン ボさじきである。 工事請負業者の選定はど うするのか、例えば大手に するのか、地元業者にする のか。日頃町長が言われ ている仕事をふやす行政か ら考へれば、地元の業者を 指名すべきではないか。

答 現段階では、行政執行 者（町長）の判断に、お任 かせ願いたい。 工事計画等は、担当の課 で進めているので、充分研 究されたい。

○河辺川の流路変更につい て

問 当町開発の一環として 河辺川の付け替えをすれば、 いろいろな問題が片付くの ではないか。 最近鹿野川周辺に危険個 所の標示が目につく、がけ 崩れや災害が原因である。 そこで地域住民や先人が 言われている河辺川を付け 替えることで、防災に役立 つし、併せて土地造成もで きる。この際この事業が実 施できるよう運動を起すこ とにしてはどうか。

答 大きな課題と受けとめ ている。 私見としては、災害を想 定したとき賛成できない。 しかし防災上問題がなけ れば、地域の開発にもなる し、関係者と協議して、前 向きで調査に取り組むこと にしたい。

一口医学

大腸がん（血便に注意）

日本では、胃がんに比べて 大腸がんは少なかつたので すが、食生活が欧米化するにつれ、年々増加の傾向に あります。 大腸にできるがんの中で は、直腸がんが最も多く、 その典型的な症状は下血、 つまり便に血が混じること です。それも鮮血でなく、 必ず黒い血で、便が次第に 細くなって、ウサギのフン のようになる場合もありま す。 便秘、下痢も多くなりま す。血便が出てもし（痔） して、経費の節減に努めた





おしらせのページ

「交通安全」を心の引出しに

夏の交通事故防止運動

七月二十八日～八月一日

「……奥様はこども達に「お父さんを殺したのはこの人よ、よく顔を覚えておきなさい」と言っていて聞かせた。こども達は「バカヤロ」と叫びながら私の後を追って来ました。被害者は三十才で働き盛かり、おまけにお子様達は小学一年生を頭に三人もいるのですから、ひどいことを言われても当然です。その日から毎日、畳に頭を付けたままおわびする日が続きました……」。これは初めての飲置きたいものです。

交通事故のご相談は遠慮なくどうぞ
平日は午前九時半から午後四時半まで(土曜日は正午まで)
専門の相談員が親身になってご相談に応じます
弁護士相談員 毎週木曜午後二時～午後四時

松山自動車保険請求相談センター

相談無料

松山市一番町一―一五―二
住友生命松山ビル七階
松山調査事務所内
直通〇八九九―四五一―二三三五
〇八九九―四五一―五五〇〇

妊産婦・乳児に

ミルクを支給

母子の栄養改善指導の一環として、ミルクを無償で支給しています。

対象者は
(一) 生活保護世帯
(二) 市町村民税非課税世帯

(三) 所得税非課税世帯
以上の世帯の妊産婦と乳児に支給される事になっております。

該当の妊産婦さんは、役場町民課へ申請して下さい。申請のあった翌月から

◇心配ごと相談◇

“お気軽に相談所へ”

◎相談時間 各相談日とも9時～16時

◎相談場所 町公民館心配ごと相談室 (肱川町社会福祉協議会)

相談日	担当相談員
7月25日	都谷、藏田
8月5日	戒野、森本、福田
8月15日	坂本、兵頭
8月25日	下石、楠野

鹿野川夏まつり 新しく湖上遊覧を計画

恒例になりました鹿野川夏まつりを、今年も八月七日に行います。

今年は、新しい試みとして、鹿野川湖無料遊覧を計画しておりますので、多数ご利用ください。

マイクローバスは、花火大会終了後午後十時に鹿野川主婦の店前を予子林・岩谷・大谷・小藪・宇和川方面へ運行いたします。

なお、当日は次表のとおりいろいろな行事を行います。

時間	行事名	場所
9:00～10:00	ダム犠牲者慰霊祭	ダム堰堤慰霊碑建立地
10:30～11:30	弁天宮祭典	上鹿野川弁天宮
12:00～19:00	花木市	農林会館前
12:00～22:30	ビックリ市	お祭り広場
13:00～14:30	七夕笹コンクール	滝山・鹿野川
15:00～19:00	スリラー館	旧役場
12:00～19:00	農産物販売	お祭り広場
15:00～18:00	楽団演奏とのだ自慢	農林会館前
10:00～17:00	鹿野川湖遊覧	鹿野川湖
19:30～20:00 20:10～21:00	盆踊り大会	宇和島自動車庫
21:20～21:50	花火大会	肱川中学校前

母親学級

とき 八月九日
ところ 肱川町公民館
内容 産後の保健と家族

乳児健康相談

計画
とき 八月十一日
ところ 肱川町公民館

行政相談

とき 八月五日
ところ 九時～十四時 肱川町公民館

国民年金 保険料の免除を受けている方へ

国民年金の保険料を納めたくても、家計が苦しくて納められないとか、失業や災害などで納めることができない人は、その保険料が免除される制度があります。免除される制度が、年金を免除する方も大ぜいの方が、受けとる年金になるまで、将来年金をもらう場合には免除された月の分だけ年金額が三分の一になり、保険料を納めた人にくらべてどうしても差がでてくることになり、追納金は役場年金係で取扱っています。

今から十年間さかのぼった各年度の保険料金は次のとおりですから参考にして下さい。追納金は役場年金係で取扱っています。

年度	料金(年額)
43年	3,150
44	3,600
45	4,950
46	5,400
47	6,300
48	7,650
49	11,400
50	13,200
51	16,800
52	26,400

目標額を達成

一六三、七〇五円

五月の常会でお願ひしておりました日赤社費募集は町内全部の協力を得、一六三、七〇五円の社費が寄せられ、目標額を達成することができました。

この社費は災害の救助、血液事業の推進、社会援護

農年法が

一部改正されました

農業者年金の保険料を徴収する権利は、納付期限後二年を経過した時は時効によって消滅します。

このため年金の受給に必要な保険料を納付することが出来ず、年金を受給出来ない者が、今回の特例で保

「大切に」運動だより

環境美化デーに参加を

人や物を大切に、住みよい町をつくるための「大切に」運動、七月の目標は「川や山をきれいにしよう」です。

そこで七月三十日(日)には、町をあげて環境美化デーを実施することにしております。

肱川、河辺川をはじめ部落の溝や小川などの草刈り、ナイロンや流木の焼きすてにみんなで参加しましょう。みんなが気持ちよく使えるよう、部落によっては、河川のないところもありますので、

八月の目標は「公共物を大切にしよう」です。公民館、集会所などの施設は、人と人とのふれあいを深める大切な場で、地域の拠点といえます。一人一人が気をつけて、公共施設をきれいに、みんなが気持ちよく使えるよう、うにいたしましょう。

税金は

みんなのために使われる

私たちが健康で快適な生活ができるように、国や地方公共団体はいろいろな活動を行っています。

例えば、社会福祉の充実、住宅や道路の整備、教育や科学の振興など、その活動は幅広い分野にわたっています。

これらの活動に必要な費用は、その社会を構成している私たちみんなが出し合っている税金でまかなわれています。

それが社会共通の経費、つまり税金です。

国の活動を表す昭和五十三年度の一般会計予算は、三〇兆二、九五〇億円で、このうちの六三％が税金でまかなわれています。

